

2025年度－2028年度

中期経営計画 第Ⅲ期 始動

指月電機グループは、人間性の尊重、環境への配慮、お客様への満足のご提供を「社是」としてきました。

そして2019年、この社是を実現するために社員たちが自ら話し合いを重ね、10年後の当社グループのあるべき姿を「長期経営ビジョン」として策定しました。これまで、長期経営ビジョンの達成を目指し取り組んできた中期経営計画は、2025年度から最終ステージとなる第Ⅲ期に入ります。第Ⅲ期では、第Ⅰ期から取り組んできた「知の融合」の活動をさらに拡大させて、収益性を含む企業価値向上に向けた取り組みを進めてまいります。

社是

我々は人間性を尊重し、環境を大切に作る無駄の無い物づくりにより、お客様に満足を提供し、社業の発展を通して社会に貢献します

長期経営
ビジョン

挑戦する社風へと変革し、品質第一のものづくりと、未来を見据えた新技術・新商品の開発、グローバルな事業展開の推進により、社員の夢を実現し社会に貢献する企業グループとなる

中期
経営計画

第Ⅰ期 2019～2021年度

100年企業を目指した
経営基盤の確立

第Ⅱ期 2022～2024年度

事業成長に向けた
攻めの経営

第Ⅲ期 2025～2028年度

企業価値向上に向け
融合からシナジーへ

中期経営計画 第Ⅲ期のテーマ

企業価値向上に向け **融合からシナジーへ**

～ 知の融合の拡大展開で、社会に必要とされる企業を目指す～

MISSION 電気エネルギーの有効利用を支え、社会の持続的成長に貢献する

VISION

電気エネルギーの有効活用において無くてはならない存在となる

- 顧客のニーズを超える製品競争力(技術・品質・コスト)を獲得
- 電気エネルギーマネジメント(省エネ、電力品質など)における多様なニーズに応えるソリューション企業となる

第Ⅲ期全体の取り組み方針

知の融合を拡大展開し、全社一体となった組織間連携、能力向上活動により、人的・物的資源の有効活用を促進し、競争力向上と企業価値向上を推進する

【事業ポートフォリオ戦略】

第Ⅲ期では、現在の事業環境を踏まえた上で、当社グループの目指すべきポジションを明確にし、その達成に向けて最適な資源配分と、既存資産や資源の有効活用に取り組むことが重要なポイントになると考えます。



コンデンサ・モジュール

コンデンサ軸での統合運営

コンデンサ・モジュールでは、持続的な成長が見込める市場への注力と、それによる収益への貢献度を勘案し、事業環境の変化に沿った技術の高度化を継続的に進めるとともに、製品開発に留まらず、品質向上・生産性改善も含め、モノづくり全般における対応力を強化してまいります。

xEV事業

既存投資で対応可能な
案件に注力

産業機器事業

xEV技術(開発、製造)を転用し、
製品競争力・生産能力を向上

事業を統合し、トータルでの事業効率を最大化する



電力機器システム

トータルソリューションの創造

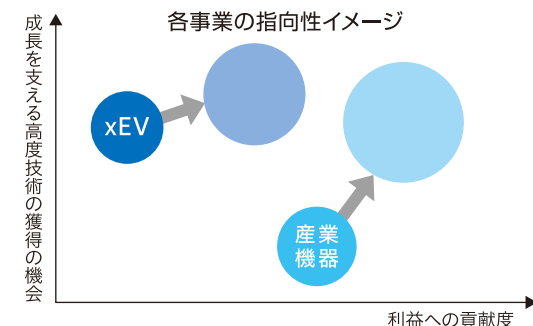
外部環境として、脱炭素社会に向けたエネルギーミックスの変化や電力ネットワークの次世代化、次世代パワー半導体の適用が加速しています。第Ⅲ期において電力機器システムでは、コンデンサとの機能統合を図り、エネルギーマネジメントにおける革新的なソリューションビジネスを確立し、次期中期経営計画での事業化を目指し取り組んでまいります。

コンデンサ(デバイス)のコア技術と、
パワエレ機器(システム)の設計ノウハウを融合させ、
外部環境の変化に対応する
革新的なソリューションビジネスを確立する

コンデンサ

パワエレ
機器

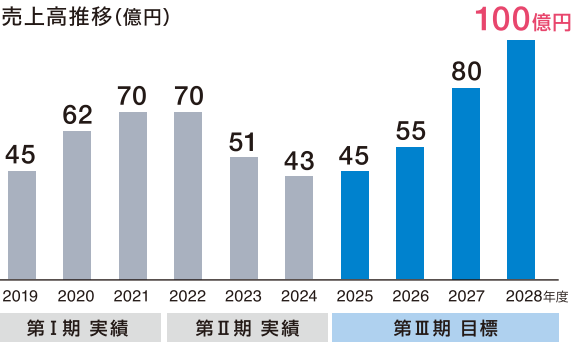
デバイスとシステム
の融合による革新的な
ソリューション



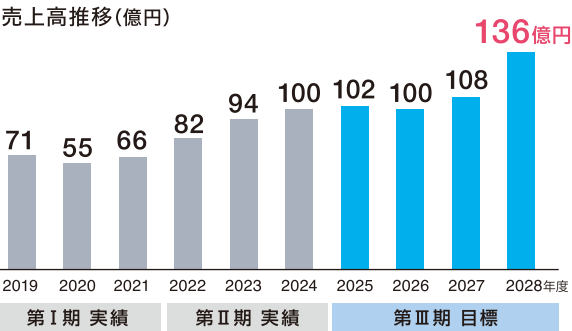
【重点事業の固有戦略】



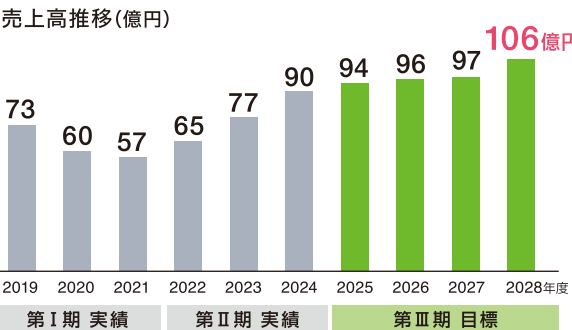
需要変動への対応力を高めてまいります。生産面では、確保済み案件への対応に絞り、複数工場間での並行生産の導入、設備の共用・転用などでのフレキシビリティの向上、要員の他事業への展開などを実施し、固定費圧縮を進めます。また、原価低減を推進し、需要変動リスクを見込んだ投資の最適化を図ってまいります。



産業機器市場は、電力需要の増大、脱炭素化の流れにより、拡大基調となります。既存主力製品の生産能力を拡大し、需要増加のタイミングを見極めて大幅な生産増強に取り組んでまいります。また、xEV事業で得た知見を生かし、加工条件の最適化と加工精度の向上により、市場競争力のある製品開発を推進します。



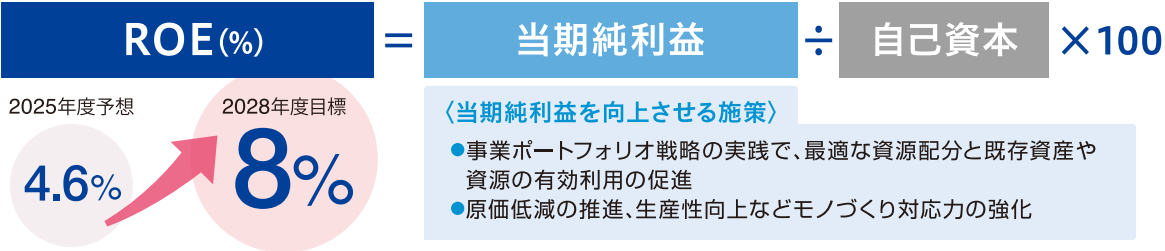
進相器市場において、系統での電力品質の改善が進むことにより、市場規模としては横ばいになると見込まれる中、販売ネットワークを強化し、装置メーカーや半導体メーカーへの拡販を進め、シェアの獲得を図ってまいります。また、パワーエレクトロニクス技術のさらなる強化と、顧客ニーズに合わせた新製品開発により、製品の市場競争力を向上させてまいります。



【ROE改善活動の推進】

資金・資本の有効活用による、成長・機能強化投資の原資獲得、及びその原資を活用しての一層の企業価値向上/株主還元拡大の実現

従来の収益向上活動に加え、「資本コストを意識した経営」、「PBR1倍以上や資本コストを上回るROEの実現」を強く意識した施策をあわせ、企業価値、株主還元の向上拡大に取り組んでまいります。



【経営数値目標】

項 目 (億円)	中期経営計画第Ⅲ期	
	2025年度 (最新予想)	2028年度 (計画)
売上高	280	380
コンデンサ	183	272
電力機器	97	108
営業利益	18	31
営業利益率	6.4%	8%
当期純利益	11	22
当期純利益率	3.9%	6%
ROE	4.6%	8%

●事業ポートフォリオ戦略と事業ごとの競争力向上策を中心に、収益性/資産効率面の課題を克服し、企業価値を高める。

●株主資本コストは、現状7~8%という認識のもと、これを上回る価値を創出するための第一歩として2028年度にROE8%の達成を目指す。

詳しい資料は
公式HPに掲載しています。

